

ゆいぐみだより



2020年11月
尚徳福祉会 馬橋保育園

すっかり秋らしくなり、どんぐりを拾ったり、トンボやコオロギを捕まえたりと、秋の自然や生き物に触れながら遊んでいる子どもたち。秋を過ぎると、子どもたちの心と体はまた一段と成長します。その成長の姿を捉えながら、集団遊びや体を使った遊び、ルールのある遊びなどを取り入れながら、仲間意識の育ちを見守っていきたいと思います。

今月のわらい

- 季節の変化にに応じて、健康に過ごすために必要な生活の仕方を身につける。
- 自分で工夫したり、友だちの刺激を受けたりして、秋の自然物を取り入れた制作を楽しむ。

今月の行事

- 1日(月) 歯科健診
- 4日(木)・18日(木) 英語で遊ぼう
- 11日(木) 遠足 17日(水) 幼児計測
- 26日(金) 避難訓練
- 30日(火) おはなしの会



かぼちゃのおばけと白いおばけをそれぞれ折り紙で作り、リースに貼り付けました。

「トリック オア トリートって合言葉があるんだよね!」「かわいいおばけにしよっかな♡」と楽しんで作る子どもたち。かぼちゃの折り方は少し難しかったですが、一緒に折りあげることができました。ハロウィンといえばおかし!ということで、お花紙でキャンディも作りました。「これはイチゴ味なの!」「レモン味にしようかな~?」とお友だちと相談しながら、キャンディ屋さんのように作っていました。リースができあがると満足そうに見せ合いっこする子どもたちでした♪



先日の運動会にお越しいただき、ありがとうございました。9月から本格的に運動会に向けて力を合わせて取り組んできました。何事も楽しみ、前向きにとらえることの出来る子どもたちの姿勢には、感心させられてばかりでした。パラバルーンでは、「楽しいね~!!」と友だちと顔を見合わせ、キラキラした笑顔で取り組んでいました。また、友だちと息を合わせ、協力しなくてはバルーンが膨らまず、技は成功しません。パラバルーンを通して、友だちと協力することの大切さを感じてくれたことと思います。また、サーキット運動と大縄跳びでは、出来るようになると何度もチャレンジし、自信をつけてきました。なかなか大縄が跳べなかったお友だちが跳べるようになると拍手を贈り、認め合い励まし合う姿が見られました。

初めての運動会という大きな行事を経験し、子どもたちは心も体も大きく成長しました。お家の方々に見てもらい、たくさんの拍手や声援をいただけたことは子どもたちにとって代えがたい経験となり、そして大きな自信に繋がりました。たくさんのご協力と温かいご声援をありがとうございました!

